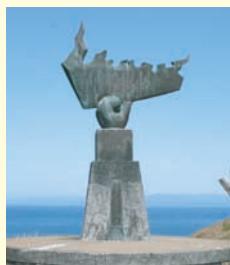
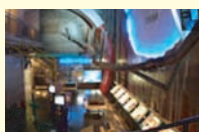


4 碑の丘



吉田松陰や大町桂月など多くの石碑が立ち並ぶ丘は津軽海峡と日本海が一望でき最高のながめて散策ルートとして最適です。歩行者専用の龍見橋で灯台方面とつながっています。

5 青函トンネル記念館



海面下 140mまでケーブルカーで下る体験坑道や青函トンネル工事の歴史がわかる展示コーナーが充実。施設内にはレストランもあり、道の駅として利用できます。
■電話 0174-38-2301

6 龍飛崎シーサイドパーク



日本海が目の前の雄大なロケーションでアウトドアライフを満喫。テントサイトやご家族で楽しめるケビンハウスなど施設も充実。海に沈む夕日が最高です。
■電話 0174-38-2741

7 太宰治文学碑・龍飛岬観光案内所



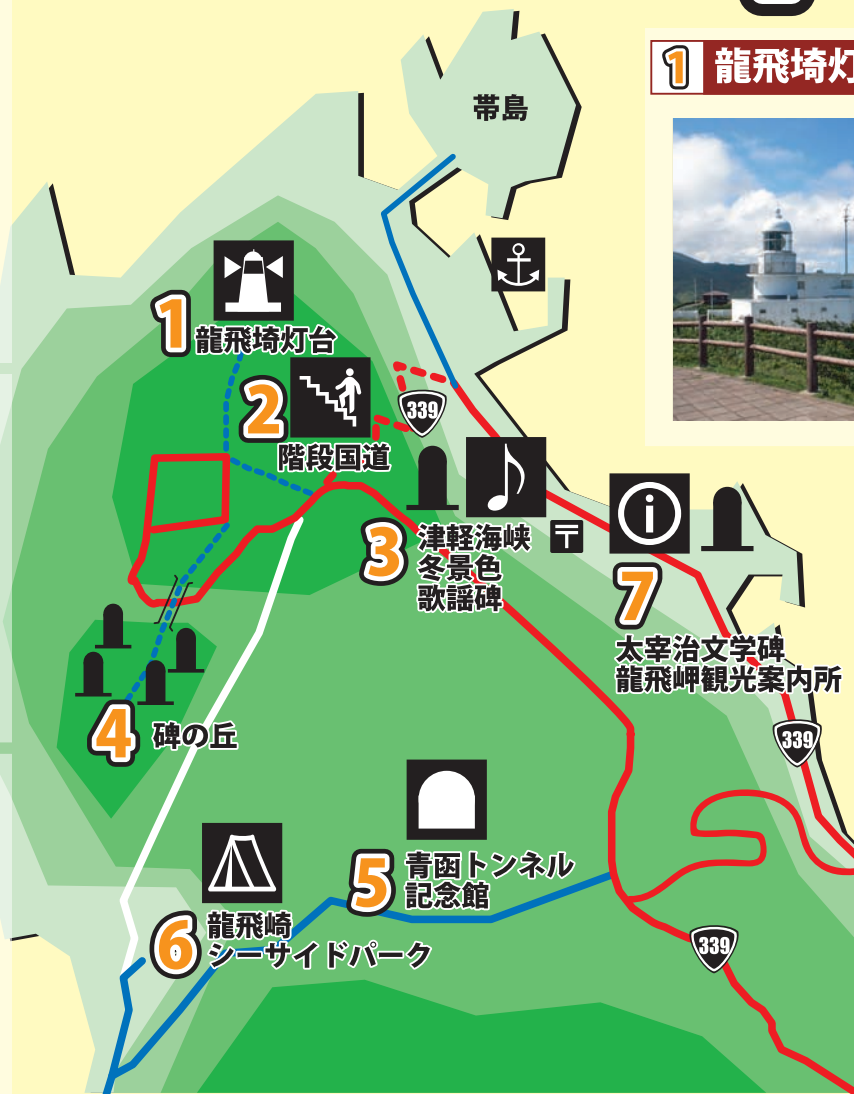
青森県出身の作家太宰治の文学碑の向かいには、太宰や板画家の棟方志功が宿泊した「奥谷旅館」を改修し展示コーナーなどを設けた龍飛岬観光案内所があり、様々な龍飛岬の魅力を伝える資料が満載。太宰治が泊まった部屋が再現されている。
■電話 0174-31-8025

3 津軽海峡冬景色歌謡碑



石川さゆりさんの名曲「津軽海峡冬景色」の歌謡碑は津軽海峡を見下ろす高台にあり、眼下には名曲の世界が広がります。歌謡碑の赤いボタンを押すと石川さんの歌声が再生され、津軽海峡に響き渡り一緒に口ずさむと演歌の気分になります。

絶対はずせない!! 龍飛岬満喫 7大スポット

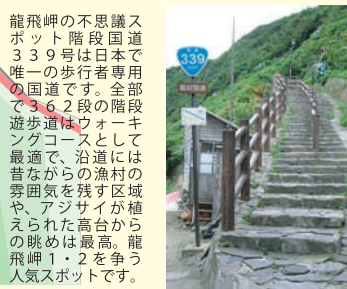


1 龍飛崎灯台



津軽半島の北端に立つ龍飛崎灯台は龍飛岬のシンボリック建物。展望所からは間近に北海道が望め、夏場には普段見学できない内部の一般公開があります。アジサイの咲く7月ごろやホンマゴロ漁が見られる秋～冬がおすすです。

2 階段国道



龍飛岬の不思議スポット階段国道339号は日本で唯一の歩行者専用の国道です。全部で362段の階段遊歩道はウォーキングコースとして最適で、沿道には昔ながらの漁村の雰囲気を残す区域や、アジサイが植えられた高台からの眺めは最高。龍飛岬1・2を争う人気スポットです。

龍飛

龍飛岬は津軽半島最北端。十三湖や金木・五所川原など話題のスポットも近い。

太宰治が本州の袋小路と表現した龍飛岬は絶景あり不思議スポットありで見どころ満載!!

龍飛岬

津軽半島最北端